



みんなが主役!

協働 の まちづくり

協働は、共通の目的を達成し、よりよい地域社会を実現するための手法です!

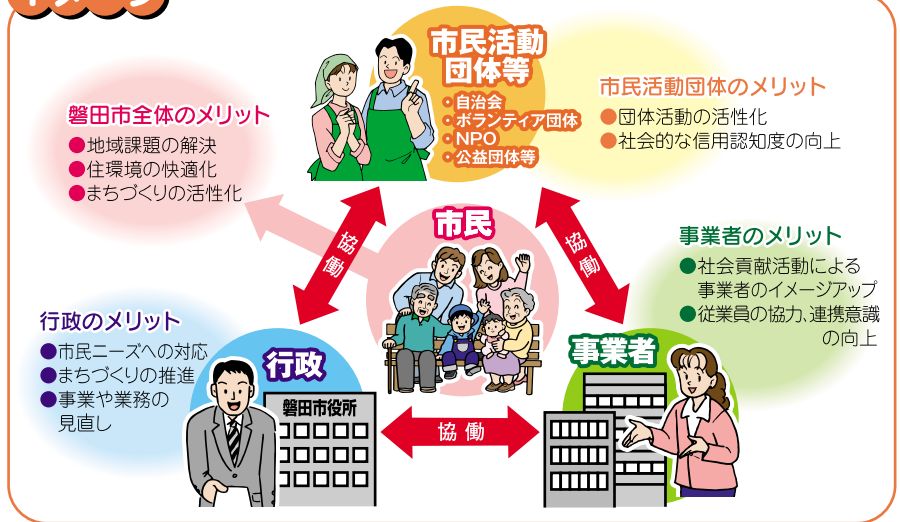
平成25年3月
磐田市市民活動推進課

協働活動とは？

パートナーと協力して活動することです。主体となる市民活動団体、事業者と市がお互いの強みを生かし、弱みを補い合うことで、単独で実施するよりも効果的、効率的に活動することができます。

協働活動に参加することで得られるメリットは、一般的に次のとおりです。

イメージ



事例 自治会に荒れた空き地があった場合

高い草が生えていると見通しが悪くなり、交通事故や不法投棄の原因に…
しかし、整備に必要な道具がありません。



「やりたいこと」空き地の整備
「できること」自治会に手伝ってくれる人がたくさんいる。
「足りないこと」整備に必要な道具がない。

市の制度を使うことで整備に必要な道具の貸し出しや、刈り取った草の処分などのサポートができます。



市役所に相談したら…

空き地を整備して「地域の憩いの場」ができました！



協働活動実施のステップ

ステップ1 よりよい地域を『考える』

よりよい地域を実現するために『地域課題の解決策』や『暮らしやすくなるサービス』を考えましょう。すでに実施している活動の改善でもOKです。

ステップ2 協働のパートナーを『探す』

「ステップ1」のアイデアを実施する際に、自分達が「できないこと」や「苦手なこと」を挙げ、それを得意とする協働のパートナーを探しましょう。

パートナーが見つからない場合は、協働の窓口（市民活動センター、市民活動推進課）に相談しましょう。

パートナーの特性【○=得意】

	自主性	地域性	専門・先駆性	迅速性	公平・公益性	継続性
市民活動団体	○	○	○			
事業者	○		○	○		
市					○	○
市民（個人）	全ての協働事業に参加することができます。					

ステップ3 パートナーと活動内容を『相談』

最終ページ『協働の5つのルール』を確認し、どんな手法で実現するのかを相談しましょう。【協働の手法】委託、補助、共催、後援、協力

ステップ4 協働活動の『実施』

パートナーと一緒に活動して、よりよい地域を実現しましょう。

ステップアップ 継続&発展

パートナーと一緒に活動を振り返りましょう。

そして、改善を加えてより良い協働活動を実施しましょう。

協働の5つのルール

その1 目的・目標の共有
パートナーと協働活動する目的、目標を共有しましょう。

その2 強みと弱みの確認
お互いの強みと弱みを確認し、役割を分担しましょう。

その3 対等な立場
協働活動に上下関係はありません。

その4 自主性の尊重
パートナーとなる団体の行動原理や特性を理解し、尊重しましょう。

その5 情報共有・公開
協働に関する情報は、お互いに共有しましょう。また、協働で活動していることを公開し、効果を高めましょう。

「協働の手引き」ができました！



協働活動をスムーズかつ効果的に実施できるように、「協働の手引き」を作成しました。「磐田市 協働の手引き」で検索してください！

協働のまちづくりに関するお問い合わせ先

磐田市市民活動センター「のっぽ」 電話：0538-36-1890

磐田市市民活動推進課 電話：0538-37-4710